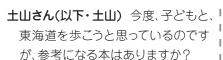
図書館での調べ物 レファレンス・サービス

今回のテーマ・東海道



図書館員(以下・図書) そうですね、 こちらの本などいかがでしょうか。 「東海道を歩く」(吉川弘文館 発行)

土山 東海道の歴史の概説にはじま り、宿場の地図や写真も多く、史跡 も載っていて参考になりますね。と ころで、昔の東海道が、載っている 本はありますか?

図書 「広重と歩こう東海道五十三 次」(小学館 発行)は、どうでしょ うか。

土山 広重の浮世絵が紹介されてい て、見ていても楽しいですね。それ に旅籠屋の数や、橋のない川での 「手引き渡し」「肩車渡し」「輦台渡 し」という渡しの紹介があったりと 楽しめますね。ほかにも、何か変わ

った本はありますか?

図書 そうですね。江戸時代の旅では、 たべる楽しみはもっとも大きなものだった んですが「東海道たべもの五十三次」(平凡 社 出版)では、宿場ごとの名物を紹介して います。

土山 この本は「東海道名所記」や「和漢三才 図会」などを参考に書かれた本なのですね。 品川宿のあなごや、宇津浴峠の十団子、桑 名の焼蛤など、今でも有名で、ぜひ食べてみ たいものです。いろんな本を読み、知識を得 て行くと、もっと旅も楽しくなりますね。



図書館と本について 紹介していきます。

他にもこんな本が!

☆県別全国古街道事典 而日本編·東日本編 (平凡社 発行)

☆広重の東海道五拾三次旅景色 (人文社 発行)



甲南図書交流館

☎ 63-7400 FAX 63-4737

☎ 66-1056 FAX 66-1067

☎ 88-7246 FAX 88-7005

☎ 86-1504 FAX 86-1505

☎ 82-0320 FAX 82-3921

みたなの窓



△新聞紙を利用して「私だけのコサ



▲余野公園へ花見に出かけました。

をしましょう」と、 大原中教育集会所では 仲間同士が声掛け

場を広げています。 見に行ったり、和気あ 合わすことも少なくなっているこの頃 ちです。近所にいながら、 活動が始まっています。 このように「ふれあいの場」を提供 平均年齢83歳の元気なお婆ちゃ て、できたグループ(おげんき会)の いくことが、地域住民の活性化を図 、手芸や食事会を楽しんだり、花 体操をして昔の懐かし いあいと交流の なかなか顔 ()

よう、 重要な役割を果たすものとして地域で を日々過ごせることは、楽しいもので んなが楽しく生きていくことのできる こととなります。生きがいのある生活 していくことが、高齢者をはじめ、 い思いをする人が一人でもなくなる 、高齢者の生きがいをつくっていく の中に閉じこもりになったり 、地域内外の仲間づくりを、お手伝

人権教育課 FAX 🕿 86 8024 8380 (権教育係